

グループ討議では、主に情報提供サービスや学術情報システムのことが討議されました。目録の質のことや全点入力のことにも討議されましたが、京大における機械化の現状を十分把握していなかったため畿北からの参加者にフォローしていただくなど迷惑をかけてしまいました。

閉講式の後、来年の同窓会の担当を決めて3週

間の研修をようやく終了しました。研修よりもコミュニケーションで盛り上がった3週間だったかもしれませんが、今後の人的全国ネットワークの新たな展開を期して散会いたしました。

最後に、長期にわたる研修に快く送り出して下さった職場の皆様をはじめ関係者の方々にお礼を申し上げます。



目録システム（地域）講習会を開催

附属図書館では、学術情報センターとの共催で、9月30日（月）から10月4日（金）までの5日間、本館の地域共同利用室で、平成3年度目録システム講習会（地域講習会）を下記のとおり開催しました。

記

第1日目：目録システム概論、目録情報の基準Ⅰ
（学術情報センター）

第2日目：端末操作、端末操作実習、検索総論、
検索技法

第3日目：登録総論、登録実習（所蔵のみ、階層なし）

第4日目：登録実習（階層あり、物理単位、修正）
目録情報の基準Ⅱ（雑誌）、雑誌登録実習

第5日目：雑誌登録実習、レビュー、まとめ及び質疑

受講者：近畿北部地区の5大学から8名

以上



国立七大学附属図書館協議会等の開催

去る11月15日、本館大会議室において、文部省から鳴野学術情報課長、井上大学図書館係長並びに北大をはじめ七大学の附属図書館長等の出席を得て、標記協議会が開催され、「今後における大学図書館のあり方」など7つの諸問題について協

議されました。

また、前日の14日には、同七大学図書館事務部課長会議が開かれ、「完全週休2日制（週40時間勤務制）への対応について」など6つの協議題について情報交換が行われました。